

ひまわり特別支援学校

令和7年度 さいたま市立ひまわり特別支援学校 第3回学校運営協議会 議事録

日 時:令和8年2月12日(木) 10時30分~11時30分

場 所:ひまわり特別支援学校 会議室

出席者:委員13名(欠席2名)

次第:

1 開会の言葉

2 校長挨拶

3 学校の運営状況についての評価について

(1)保護者・教職員アンケート

(2)学校自己評価システムシート

(3)1年間の主な取組

4 熟議

「1年間の成果と次年度の見通しについて」

【委員からの意見】(学校自己評価システムシートを中心に意見をいただいた。)

・学校自己評価ではB評価をつけている項目も、教育委員会の示す達成度としては、ほぼ達成(8割以上)でA評価なので、BではなくAでよいと考える。

・学校は、ICT活用を含めて、研修を努力している。そして、目の前の子どもたちのために地道な教育活動を続け、子どもたちの将来のために必要な力をつけていると感じる。

・知的障害教育部門高等部の入学選考の倍率が2.38倍となり、「ひまさきプロジェクト」を含めた、学校の取組が広がり、本校の教育に対する評価が高まっていると考える。今後も、本校の教育活動を広く知ってもらうことが、かかわる人々にとっての幸せにつながると思う。

・関係機関として、学校の管理職だけでなく、担任の先生方ともかかわり、よい関係を築くことができている。今後も、学校と連携して意見交換を図り、児童生徒の卒業後の居場所づくりなどに寄与していきたい。

・校内でのヒヤリハットの事案については、保護者にも共有することで、さらに学校、家庭で協働して、子どもたちの安全に留意していくことができると考える。同様に、登下校でのスクールバスにおける課題についても、学校生活を安全に進めるためには大切なので、学校と保護者が連携していきたい。

5 事務連絡

・令和7年度学校運営協議会委員アンケート調査について

6 閉会の言葉